

未来大館市民へ

大館市民実践力 (中・高へ)

学校教育目標
ふるさとを誇りに 夢や目標に向かって 主体的に生きる 児童の育成

目指す学校像
◎子どもの元気と笑顔、活力を地域に届ける学校 (矢立笑学校)
◎地域と学校が連携・協働で子どもを育てる学校

受け継がれる子ども像
矢立杉林のように大地にしっかりと根を張り合い
それぞれが大空に向かってたくましく伸びる子ども



矢立の人・もの・こととの関わりを広げ、ふるさとを誇りに自分のよさを発揮
郷土愛 主体性 自立心 発信力

行事P J
・運動会
・学習発表会
・スペシャルデー
・福祉のこころ集会
企画力、共感・協働達成感、自己有用感

交流P J
・保育所
・北陽中学区
・公民館
・福祉施設
勇気挑戦、実践力自己肯定感

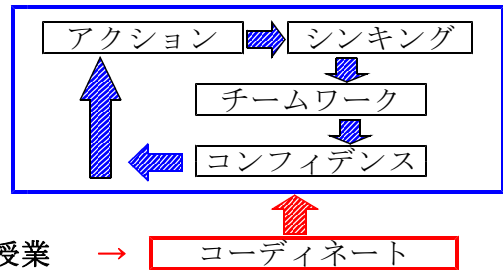
これぞ矢立P J
・有名な人
・有名な施設企業
・有名な自然・歴史
・有名な行事等
知識理解、感動、愛着、誇り

発信P J
・矢立大館PR活動
・ブログ発信
・学年課題解決発信
・地域行事等参加
思考・判断・表現、企画力、気概、貢献

【目指す子どもの姿】
☆目標に向かって挑戦する子ども (たくましく) たくましく伸びる
☆互いのよさを認め合い、協力する子ども (やさしく) しっかりと根を張り合い
☆不思議を見つけ、解決しようとする子ども (かしこく) 夢や目標に向かって

〔目指す授業〕

- ◇子どもたちが試行錯誤し、根拠を明らかにして学ぶ授業 → (理解の深化)
- ◇子ども同士が助け合い、励まし合い、高め合う授業 → (学び合いの充実)
- ◇自らの努力や成果を自覚できる授業 → (自己肯定感と自信の向上)
- ◇一人一人の確かな見取りと適切な指導・支援のある授業 → (基礎・基本の定着、教師のコーディネート)



重点事項

- 1 基礎・基本の定着と説明する力の育成
 - ・ドリル等を活用した反復練習
 - ・既習や資料、経験等を根拠に説明している姿が見える授業の展開
 - ・児童が主役となる授業スタイル
 - ・変容の自覚と次に生きる振り返り
- 2 効果的な2複式学校運営
 - ・時間割編成の工夫
 - ・協力体制の強化
 - ・間接指導での自学力向上
- 3 児童が主体となるP Jや活動
 - ・高学年のリーダー育成 (縦割り班、委員会、各役割)
 - ・児童が前面に出る場の工夫
 - ・矢立ふるさとカルタの活用
- 4 幼保・小中、地域施設等との連携
 - ・小小連携による授業・児童交流 (人数の少ない学級を重点的に)
 - ・地域施設等との効果的な連携 (公民館、福祉施設)

いつでも 一人でも!

自分のために みんなのために!

合言葉の発信

「なぜだろう？」
ふしぎはっけん
ハテナかいけつ